

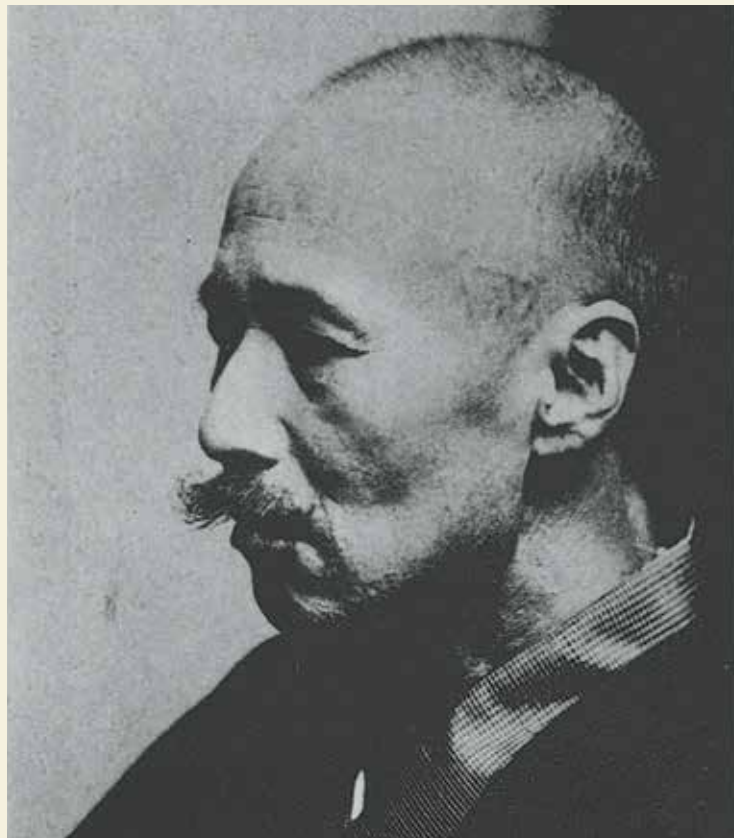


文学作品ゆかりの名所を

# テクテク散歩



## 大宮の巻



森鷗外 出典:国立国会図書館「近代日本人の肖像」(<https://www.ndl.go.jp/portrait/>)

大宮公園周辺の文学者の足跡をたどります。  
森鷗外「青年」の舞台であり、正岡子規が園内旅館に滞在し、試験勉強をしていた大宮公園。  
田山花袋、樋口一葉、寺田寅彦、永井荷風らが散策したさいたま文学の名所です。

(引用:埼玉の文学散歩/さいたま文学館刊行)



### 第1回

2024年

日時 **10月5日(土) 13:00~16:00** ※小雨決行

会場 **大宮公園周辺** 集合場所:大宮駅東口(解散も同じ)

講師:大宮観光ボランティアガイド  
さいたま文学館 学芸員

定員:30名(先着順) 持ち物:飲み物、軽食(飴など)、雨具、タオルなど

申込方法:8月20日(火)から下記の電話もしくは  
窓口(さいたま文学館3階事務室)にて受付いたします。

参加費  
**無料**

彩の国 埼玉県 **さいたま文学館** TEL048-789-1515

〒363-0022 埼玉県桶川市若宮1-5-9 さいたま文学館  
※受付時間 9:00~17:00(月曜日、第4火曜日の休館日を除く)

主催:さいたま文学館 [指定管理者:株式会社ケイミックスパブリックビジネス]



コバトン&さいたまっち